

# こんにちは！

## なでしこ保育園

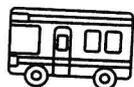
です

2021年 9月発行

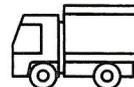
第117号

寝屋川市美井元町28-3

832-3777



### こんなとき どうしてる？



子どもは、かわいいけれど、言うことを聞かなかったり、駄々をこねたり、なんで泣いてるかわからず、イライラしたり・・・ということは、子育て中の方なら、誰でも経験したことがあるのではないかと思います。子どもは親の思い通りにはいかないということは、わかっているけれど、「なんで？」と思うことも多々ありますよね。よくある質問について、いくつか紹介したいと思います。子育て中の保護者の方の負担が少しでも軽くなるために、参考としてお読みいただければと思います。

#### 「甘えさせる」と「甘やかす」はどう違う？

**「甘えさせる」は子供の都合を優先させること。**

「食べさせて！」「服を着せて！」と自分のできるのに甘えてくる時があります。本当は自分のできるけど、気持ちが弱くなってちょっと甘えてみたくなるのです。そんな時は、「わかったよ」とすぐに応じてもらったら、それだけでハッピーです。心が満足したら、今度は自分でしてみようと思します。



**子育てで一番必要なのは「待つ時間」**

**この時間こそが子どもを育てるといっても過言ではありません。でも、これが一番難しいのも本当です。**

**「甘やかす」は大人の都合を優先させること。**

なかなか服を着ない子どもに時間がないからと親が着せてしまう。おもちゃを片づけないので、親が先にやってしまう。子どものためと思ってしているように思えますが、子どもからしたら、満足できるものではありません。自分で行動するより大人の都合に合わせている方が楽です。そうすると自分で考えるチャンスをもらえなくて、いつも親に決めてもらわないと不安になります。片づけをしないなど、大人のペースで動いてくれないときには、子どもが自分でやり始めるまで「甘やかさないでじっくりと待つこと」です。



#### 「早寝 早起き 朝ごはん」とは言うけれど

世界各国の朝食は多様で「こうでなければ」と括することはできません。子どもが朝ご飯を食べないことで悩んでいる方は、一度、発想を変えてみませんか？「何がなんでも朝ご飯」と食べない子どもにイライラして追い詰められてしまう方も多いと思います。真面目に取り組むあまり、余裕のない子育てになっているとしたら、悲しいですね。気持ちのいい朝のスタートがおくれるように、時には好きなもの、好きな量の時があっても「よし！」というぐらいの気持ちでもいいのではないのでしょうか。子育てに「ねばならない」は通用しないということです。



#### イヤイヤがいっぱい！どう付き合う？

1歳半から2歳ごろには、自我が育ってきて何につけてもイヤイヤ。なんでも興味津々の子どもは自分でやってみないと納得できません。「ダメ」と言われるほど、やってみたい気持ちは膨らみます。「困ったこと」を辞めさせるのには、「ダメ」はダメなのです。困ったことを何度もして止めないときには、体を使っていっぱい遊びましょう。気持ちをほかに向けることです。「しなさい」もあまり効果的ではありません。むしろ「しなくていいよ」の声掛けの方が有効です。トイレに行かないとき、「おしっこいかないよね」「ママは行くけどどうする？」で「行く！」となるのです。



「子育てはいつもスタート」池添 素 より

今後の予定

10月19日(火) 青空保育  
10月22日(金) なでしこ広場  
各日 5組限定 申込制

広場は来られた方の年齢に合わせて遊びの内容を考え  
楽しく過ごしたいと思っています。

コロナ禍ですが、感染予防対策をしっかりと取り組みを  
していきます。

※参加希望の方は 保育園にお電話でお申し込み下さい。

参加するにあたってのお願い

- ・参加されるご本人、または同居のご家族に37.5℃以上の発熱、咳などの風邪症状のある方がいる場合は参加できません。
- ・必ずマスクを着用して下さい。
- ・手洗い、アルコール消毒をこまめにして下さい。
- ・食事はできません。(授乳、水分補給は除く)
- ・少人数での来園にご協力ください。



オープンバケット

1年中  
20分

簡単でボリュームたっぷり、野菜の苦手な子も食べてくれます。上にのせる具はいろいろ工夫するとまた違った味が出ておいしいです。

【材料】(4人分)  
フランスパン……1本  
ほうれん草……1/2束  
しめじ……1/2パック  
ツナ缶……1/3  
マヨネーズ……大さじ5  
粉チーズ……少々

①ほうれん草は固ゆでにして、水切りして切っておく。しめじは石づきを取り、小房に分ける。

②フライパンにバターを入れ、①のほうれん草としめじをからませ、ほぐしてツナ缶を混ぜる。

③②にマヨネーズを加え、混ぜる。

④フランスパンにバターを塗り、上に③を重ねて粉チーズをふり、焼き目がつくまで焼く。

紙を半分は切る  
具をいろいろ工夫してね!  
焼いたあとで香りや味のように4等分の切れ込みを入れる  
トースター  
カリッと焼けたパンとマヨネーズがたまに香ばしい!

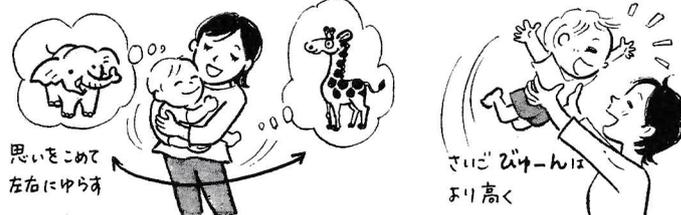
★「おおきくなあれ」の思いを込めて、子どもの年齢に合わせて抱っこしたまま左右に揺らしたり、こわくないよう目を合わせながらたかいたかしたり(手はしっかりと添えたまま)。赤ちゃんはやさしくゆらゆらだけでもいいし、大きい子はスピードをつけたりタイナミックにするのも大はしゃぎです。

歌詞を声に出すことで、おとなは子どもへの愛情を感じられ自然と笑顔に、子どももその歌声のやさしさに包まれて、親子でしあわせな気持ちで過ごすことができます。

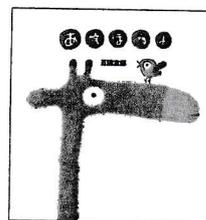
ゼロ歳〜  
なあれ  
おおきく

おおきくなあれ

うた 町田浩志



五味太郎  
備成社  
2001年初版  
880円



この絵本の登場「人物」は、大のなかよしてあろう小鳥とキリンです。交わされることばは、小鳥の「あそぼうよ」とキリンの「あそばない」のやりとりだけ。

ぬいぼーとした顔のキリンと、その鼻先に羽を広げくちばしを開いて止まる小鳥が描かれた表紙をめくると、今日もキリンのところにあそびに行こうとしている小鳥が描かれています。そして、どれだけページを繰っても、「あそぼうよ」「あそばない」というかけあいが繰り返されます。

ところが、なのです。ワンパターンなことばのやりとりとは裏腹に、ふたりのあそぶさまの多彩さたるや。「あそばない」と応答し続けるキリンが、

小鳥同様、あるいは小鳥以上に楽しく「あそんでいる」ことに、そして、「ふたり」のユーモアあふれる親しさに、絵本の受け取り手である子どもたちはすぐに気づきます。

さて、おとなは…? 「クラスの子たちがみんな「あそばない」なんて連呼するようになったらどうしよう」なんてドキドキしちゃうとか? 現実の場面だったら、「〇〇くん、そんなこと言ったら〇〇ちゃんが悲しいよ」なんて口出しもしてしまいがちかもしれませんが、でもそんな心配、つまらない。

おとなも、ふたりのやりとりを楽しみ、親しさにあやかっつて、なかまと親しく過ごしましょう。

みんなできいっしょに

絵本のじかん